

平成21年7月29日  
住友生命保険相互会社

## 従業員情報の流出について

弊社の従業員情報がファイル交換ソフト「Winny」のネットワーク上に流出していることが判明しました。弊社職員が所有する自宅のパソコンがウィルスに感染し、当該パソコンに保存されていた弊社従業員の雇用管理情報が流出したものです。雇用管理のための情報のみが流出しているものであり、お客さま情報や保険契約に関する情報は一切流出していないことを確認しております。

弊社におきましては、従来から情報管理の徹底に取り組んでまいりましたが、このような事態を招きましたことを深くお詫び申し上げます。このような事態を二度と起こさないよう、再発防止に取り組んでまいります。

### 1. 流出した従業員情報

#### a. 対象範囲・人数

平成17年9月～平成21年6月の間に、横浜支社に在籍した弊社従業員  
1,652名（退職者含む）

#### b. 内容

氏名、生年月日、性別、所属、入退社年月日などの雇用管理情報  
（住所、電話番号は含まれておりません）

なお、現在まで情報の不正使用等の事実は確認されておりません。

### 2. 流出の経緯

弊社では、社内情報を社外に持ち出して自宅のパソコンに保存することを禁止しておりますが、当該ルールが守られず、弊社職員が、自宅に所有するパソコンにより、業務に係る資料を作成・加工しておりました。当該パソコンがウィルスに感染し、保存していた従業員情報がファイル交換ソフト「Winny」を経由して、ネットワーク上に流出したものです。

### 3. 流出の確認時期

平成21年7月28日

### 4. 事後対応

情報流出した従業員（退職者含む）に対して、個別に連絡したうえ、事情説明とお詫びを開始しております。

### 5. 再発防止策

従来から情報の厳正な取扱いについて指導、徹底してまいりましたが、今回の事態を厳粛に受け止め、取扱いルールを再徹底するとともに、情報管理態勢面の一層の強化を含め、抜本的な対策を検討してまいります。

以 上